Ｂ２　トルシーダ　年度末報告書（実行団体用）

事業計画より転記してください

１年目　年度末報告書	
1. 事業名	**つながりで作る多文化多様性が輝く地域プロジェクト**
2. 実行団体名	**特定非営利活動トルシーダ**
3. 実施期間	**2020 年 4 月 1 日～2021 年 3 月 31 日**
4. 報告期間	**2020 年 10 月 1 日～2021 年 3 月 31 日**
5.事業進捗に関する報告（概要）	**進捗状況**
中長期アウトカム 日本人住民と外国人住民が地域づくりについて話し合う関係性ができる。また外国人住民が主体的に活躍できる仕組みや環境がある。	
短期アウトカム １．コミュニティー活性化のための活動を行う外国人が地域で見える化され、地域とつながっている ２　保見アートプロジェクトが定着し、アートを通して日本人住民と外国人住民たが日常的に交流する状況がすすんでいる。 ３．団地住民と外国人住民が子育て活動を接点としてつながりあう関係ができている。	計画より進んでいる　／　計画どおり進んでいる　／計画より遅れている／その他 （　　） 計画より進んでいる　／　計画どおり進んでいる　／計画より遅れている／その他 （　　） 計画より進んでいる　／　計画どおり進んでいる　／計画より遅れている／その他 （　　）
アウトプット １　　チームを構成する団体が、外国人住民の人材情報と、コミュニティの現状把握を共有する。 ２　アートプロジェクトを通して日本人住民と外国人住民とが交流する ３　子育てサロンに団地の日本人住民と外国人住民が参加する	計画より進んでいる　／　計画どおり進んでいる／計画より遅れている／その他 （　　） 計画より進んでいる　／　計画どおり進んでいる　／計画より遅れている／その他 （　　） 計画より進んでいる　／　計画どおり進んでいる　／計画より遅れている／その他 （　　）

6.事業進捗に関する報告（詳細）

1 外国人コア人材に対するインタビュー調査に協力は、コロナによる自粛中で、対面でのインタビューはできていない。
2 アートプロジェクトを振り返るセミナーの実施は遠方から人を集めることを自粛し、次年度以降に延期した。
　アートプロジェクト継承のためのワークショップの開催。コロナ感染拡大予防のため、1 回のみ開催。　12 月 19 日（土）　　県営集会所、sala de arte
　参加人数 40 人　　消しゴムハンコを作り、アベノマスクをオリジナルマスクに作り替える。
3，子育てサロンのニーズ調査
　　9 月 25 日（金）、ブラジル人親子 5 組に対するヒアリング。子育ての悩み、ネットワーク等について話を聞いがたがコロナにより定期開催は自粛。
　　3 月 27 日（土）、春祭りの実施。県営住宅集会所、sala de arte。子ども会に代わる行事として、お楽しみ会としてランチョンマットの作成、昼食交流、ビンゴ等を行った。（70 名の親子）

インタビューに変え、事業の周知を目的とした特別定額給付金申請のサポート（参加人数 100 人）や、七夕を祝う会（参加人数 70 人）、住民アンケート（回収 168 人）を行った。コロナによる離職、生活困窮が外国人世帯に拡大している実態が明らかになり、フードパントリー及び別事業を活用しお米の配布を行った。昨年度のアートプロジェクトに比べ、多くはないが保見プロジェクトに主体的に関わる外国人住民と顔の見える関係ができつつある。また、毎回行事に参加する住民、フードパントリーの運営に関わるブラジル人若者が固定化され、外国人が地域に関わるきっかけとなっている。さらに、トヨタ自動車 EX 会のボランティア活動とのコラボによる集会所の整備や、住宅供給公社の協力で、県営住宅の集会所を子ども食堂が行えるよう設備が整い、自治区関係者以外に人が集まることがなかった集会所が、ワークショップやお楽しみ会等生活の潤いの場所として認知されるようになってきた。また、保見プロジェクトのための掲示板が設置され、参加者の広がりに役立っている。地域を巻き込んだ多文化共生の事業として注目され、名古屋大学や愛知県立大学の院生からの問い合わせもあり、今後どのように当事業に関われるか検討していきたい。

7.資金計画に関する報告

①　資金計画どおりの執行状況ですか。　：　計画どおり進んでいる　／　計画より遅れている　／　その他（　　）
→①で「計画どおり進んでいる」以外を選択した場合の理由：【550 字以内】
②　報告年度に用意する予定だった自己資金は集めることができましたか。：　計画より進んでいる　／　計画どおり進んでいる　／計画より遅れている
→②で「計画より遅れている」を選択した場合の理由：【550 字以内】

8.報告期間における課題と次年度にむけた取り組み【2000 字以内】

・コロナ感染拡大防止の観点から、対面でのインタビューと遠方から参加者を集うことは自粛した。対策として、時差を付ける、会場を分ける、パーテーションの設置や手指消毒、参加者が追跡できるよう参加者名簿を作ることを徹底して、近隣住民が少人数で集うイベントを実施した。イベントでは、住民状況を把握するためアンケートを行った。その結果、保見プロジェクトの活動目的がある程度住民に理解された手応えを感じている。
また、食料支援を住まいのある場所で行うことは、「恥ずかしい姿を見られること」と捉え、困っている声を上げにくいとう状況も分かった。そこで、フードパントリーでは、支援ではなく環境活動を全面に出すためにエコキャップと寄付の卵を交換する住民活動とした。参加者の中には個人的相談対応が必要な住民もいて、今まで見えなかった個別の困りごとを把握する機会にもなった。
・中部圏地域創造ファンドの伴走のおかげで、大きな問題点はなかった。イベントで一時的に人が集まりすぎたときの対応に困ることがあった。
・今年度できなかった、アートプロジェクトと子育て支援の活動を次年度に繰り越す。

9.広報に関する報告

10.規定類の整備に関する報告

① 事業期間に整備が求められている規程類の整備は完了しましたか。：［完了］ ／ 整備中

② 整備が完了した規程類を web サイト上で広く一般公開していますか。：［全て公開した］ ／ 一部未公開 ／ 未公開

→②で「一部未公開」「未公開」を選択した場合の理由と公開予定日：【550 字以内】

③ 変更があった規程類に関して資金分配団体に報告しましたか。：［はい］ ／ いいえ

→③で「いいえ」を選択した場合の理由：【550 字以内】

11.ガバナンス・コンプライアンスに関する報告

① 社員総会、理事会、評議会は定款の定める通りに開催されていますか。：［はい］／いいえ

→①で「いいえ」を選択した場合の理由：【550 字以内】

② 内部通報制度は整備されていますか。： はい ／［いいえ］

→②で「はい」の場合は、設置方法（複数選択可）： 内部に窓口を設置 ／外部に窓口を設置 ／JANPIA の窓口を利用

③ 利益相反防止のための自己申告を定期的に行っていますか。：［はい］ ／ いいえ

→③で「いいえ」を選択した場合の理由：【550 字以内】

④ 関連する規程の定めどおり情報公開を行っていますか。：［はい］ ／ いいえ

→④で「いいえ」を選択した場合の理由：【550 字以内】

⑤ コンプライアンス委員会（※）は定期的に開催されていますか。：［はい］ ／ いいえ

※コンプライアンス委員会を設置していない実行団体は、担当部署または担当者に報告の対象となる不正行為を資金分配団体に報告済かを回答してください。
報告の対象となる不正行為とは、資金分配団体-実行団体間の資金提供契約書第 15 条に定めるものです。

→⑤で「いいえ」を選択した場合の理由：【550 字以内】

⑥ 報告年度の内部監査又は外部監査を実施予定ですか。（実施済みの場合含む）：［内部監査を実施］／外部監査を実施／実施する予定がない

→⑥で「実施する予定がない」を選択した場合の理由：【550 字以内】

13.活動の写真